

12月の行事



ミニ門松づくり

■公募行事

クリスマスリース作り 12月 4日(土) 雨天決行
定員に達しましたので募集は終了しました

■季節の植物観察ガイド(7) 12月10日(金) 雨天中止

■野鳥観察会ー冬鳥を見よう(1)ー 12月18日(土) 雨天中止

■ミニ門松づくり 12月18日(土) 雨天決行

■針葉樹の観察会 12月19日(日) 雨天中止

■越冬昆虫の観察会 1月 9日(日) 雨天中止



冬鳥の観察

○行事の詳細、参加の方法などは自然観察学習館までお問い合わせください。
○学校などの団体対象の理科、生活科、総合学習などの教育活動支援も行っております。

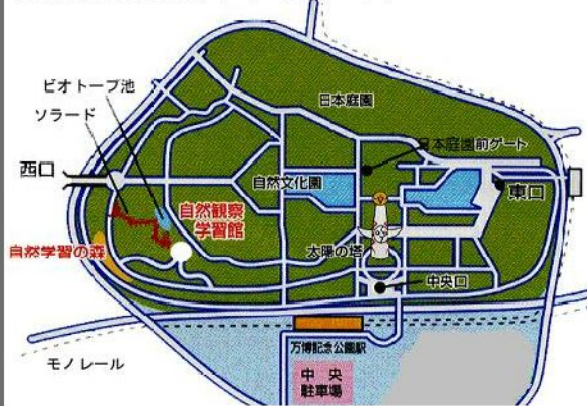
季節展示 (展示室)

冬の自然展 12月 2日(木) ~ 2月 7日(月)

パネル展 (実習室)

自立した森再生への取り組み 開催中 ~ 3月31日(木)

自然観察学習館 アクセスマップ



~編集後記~

こうよう お いろ うしな もりじょうりよくじゆ
紅葉が終わり色を失った森に常緑樹の
みどりあざあかみほしぜん
緑や鮮やかな赤い実が映えます。自然
の素材でリースやミニツリーを作って
飾ってみませんか？



カワセミだより Web版

万博公園TOP > 自然文化園 > 自然観察
学習館 > 生き物情報 > 万博公園自然
情報:カワセミだより
<http://park.expo70.or.jp/gakusyukan/sizenjoho/sizenjoho.html>

カワセミだより

NO. 57



2010.12.1 12月号

カワセミだよりでは、園内で出会う鳥・植物・昆虫など自然のミニ知識を紹介していきます。
12月、モミの木を飾りつけ、キャンドルに火を灯し…メリークリスマス！
クリスマスを彩る植物をご紹介します。

植 物



モ ミ

マツ科モミ属の常緑針葉高木で20~30mの高さに
なりますが、寿命は150年位と短いです。若い時は
樹形が円錐形で美しくクリスマスツリーに用いられ
ます。実は長さ9~13cmでリスの好物です。

*園内では学習館近くの”もみの池”のそばにあるよ。

セイヨウヒイラギ



園芸用に栽培されるモチノキ科の常緑小高木。
赤い実が愛らしくクリスマス飾りに欠かせません。葉がよく似
ていますが日本のヒイラギはモクセイ科で黒紫の実です。

*園内では類似種のシナヒイラギがおもしろ自転車広場周辺に、
ヒイラギは園内随所にあるよ。

ハゼノキ

ウルシ科ヌルデ属の落葉小高木で温暖な地域に自生します。紅葉
は美しく秋の季語。実からロウがとれ、『木ろう』といいます。ハ
チの巣からとれたものは『蜜ろう』といいます。これらのロウを
使ってロウソクを作ります。

*実は高脂肪で鳥たちも大好きだよ。園内随所にあるよ。
かぶれることもあるので皮膚の弱い人は気をつけてね。



虫たちの冬の過ごし方

冬になると、気温が下がり虫たちの食べるものが減ってきます。この季節を乗り越えるために、虫たちは他の季節と違った生活をおくります。

冬の過ごし方① ～甲虫～

カブトムシなど多くの甲虫は幼虫で腐葉土や朽木の中深くで過ごします。コクワガタは朽木の中で羽化し、そのまま冬を越します。



冬の過ごし方② ～トンボ～

多くはヤゴ（幼虫）で過ごします。水路やため池などの砂や泥の中に潜りじっとしています。赤トンボの仲間は卵で冬を過ごし、春、水田に水が入ると孵化します。

冬の過ごし方④ ～チョウ～

春に現れる多くの種は蛹で過ごします。しかし、キチョウやウラギンシジミなど成虫で越冬するものやミドリシジミなどゼフィルスと呼ばれるものたちは卵で過ごすものもいます。ゴマダラチョウなどは幼虫のまま、落ち葉の裏で過ごします。



冬の過ごし方⑤ ～ミノムシ～

すっかり葉が落ちた木にミノムシがぶら下がっているのを見たことはありませんか？ミノムシはミノガというガの幼虫で日本には約40種類います。大きくて目立つのはオオミノガやチャミノガです。メスは成虫になっても翅を持たず一生を巣の中で過ごします。冬が近づくと巣を糸で木の枝にしっかり固定し越冬します。翌春、巣の中で蛹になり5～6月には羽化して産卵します。

ミノムシに新しいミノを作らせてみよう



①はさみでミノ(巣)を少しずつ切り開き幼虫を取り出す。



②フィルムケースなど小さな容器の半分くらいに毛糸や細かく切った色紙などと幼虫を入れる。(ふたに小さな空気穴をあける。)



③2～3日の内にカラフルなミノ(巣)を作り上げます。



*ミノムシは巣を作り上げ、ぶら下がって休むようになると巣作りしなくなるよ。
*生き物がいろいろな方法で冬を過ごすこういった現象を越冬というよ。

今日から ナチュラルリスト



このコーナーでは自然を楽しむためのいろいろな工夫や方法をお伝えしていきます。

葉っぱでお手紙 ～ タラヨウ (モチノキ科) のおはなし ～

タラヨウという木はお寺や郵便局によく植えられています。葉の裏を竹串など、とがったものでひっかくと、傷つけた跡が黒くなり字を書くことができます。インドでは紙がなかった時代に写教に用いられました。“葉書き”のルーツといわれます。



*今でも郵送できるよ。葉の大きさと切手の料金に気をつけてね！